

新エネルギービジョンを 実効性あるものにせよ

山田町長／太陽熱の利用も補助対象とする

塩 広野町地域新エネルギービジョンを実効性あるものにして行く考えはありますか。

町長 一般家庭における新エネルギーシステムの設置費用については高額であることから、普及促進をはかるため、平成20年度から補助金を増額し、他に太陽熱高度利用システムおよび太陽熱温水器の設置なども補助対象として計画しています。



塩 史子 議員

食中毒問題の担当グループはどこか

山田町長／産業グループが担当する

塩 わが国は、中国産冷凍ギョウザによる食中毒問題等でたいへんな騒ぎになっています。

このような事例は当町でも起こる可能性があります、担当グループはどこですか。

町長 近年のさまざまな食品をめぐる問題の発生時には産業グループが担当し、関係機関と連携しながら、じんそくに情報収集し、町民の安全に対応して行きます。



町民の安全が第一（保育所）

障がい者支援の基盤整備とは

山田町長／企業の受入態勢を充実させる

塩 障がい者の生活を地域全体で支えるシステムを構築するために、基盤整備を進めるつもりですが、具体的にはどういったことですか。

町長 障がい者の地域生活への移行、就労支援等を推進するため、公共職業安定所との連携を強化し、企業の受け入れ態勢の充実に向けて取り組みます。

学力調査の結果は どうだったのか

芦川教育長／結果は公表できない

塩 児童・生徒の学力低下が問題視されています。

昨年、文部科学省は、昭和39年以来、43年ぶりとなる全国学力・学習状況調査を実施しましたが、当町の結果はどうでしたか。

教育長 学力調査の結果は公表できませんが、結果の概要としては、全国的に言われているように、活用に関する問題は広野町も例外ではなく、小・中学校ともに課題が見受けられますので、新指導要領とからめながら「考える力」読解力、思考力、表現力、コミュニケーション能力、道徳性・感性を要素とする総合力の育成強化をはかりたいと考えています。

輸入食品を使わない 学校給食の提供を

芦川教育長／
国内産だけではまかなえない

畑中

学校給食には、冷凍食品が何種類、どの位の割合で使用され、また、広野町の野菜は、何がどの位の割合で使用されていますか。

できるだけ輸入食品を使用しない、特に冷凍食品に対して、外国の物を使わないようにして行く考えはありますか。

学校給食は給食費でまかなっていますので、必要な栄養量を確保しつつ、創意工夫しながら献立を立てていますが、国内のものだけでまかなうのは極めて困難です。

輸入冷凍食品についても同様であり、今後安全が確認できたものだけを使用していきます。

教育長

学校給食で使用している冷凍食品は61種類、約2割で、広野産の野菜は、じゃがいもを約6割、玉ねぎを約3割の割合で使用しています。

軽度障がい者にも認定書を発行せよ

山田町長／主治医等の意見書で決める

畑中

65歳以上で要介護認定された方に対しては、市町村長が身体・知的障がい者に準ずると認定すれば、住民税が控除され、また、住民税の額が下がれば、それにともない介護保険料も下がります。

町民の負担を軽減するためにも制度の周知徹底をはかり、重度の介護認定だけでなく、軽度の方にも適用させるべきではないですか。

町長

今後ともいっそうの周知徹底に努めますが、軽度の方への適用については、主治医等の意見書により、障がい者控除対象者として認定しています。



畑中 大子 議員

稲ホールクroppサイレージを検討せよ

山田町長／飼料としての活用は困難

畑中

県では稲の飼料化である「稲ホールクroppサイレージ」※を積極的に支援するとしています。当町でも、こうした取り組みを検討すべきではないですか。

町長

当町の畜産農家は和牛繁殖農家なので、現状で稲ホールクroppサイレージへの取り組みは困難です。



農家で飼われている和牛

※稲ホールクroppサイレージ

従来はコメをとることを目的に作られていた稲を、青刈りして密封し、発酵させた貯蔵飼料のこと。